

このリリースに関する連絡先：

プレスリリース

武内 信政
広報担当マネージャー
03 6271 9408
nobumasa.takeuchi@bakermckenzie.com

(本リリースは 2015 年 6 月 12 日、アジア・パシフィックで発表したリリースの抄訳です)

ベーカー&マッケンジー、英 **Financial Times** 紙が主催する「**Asia Pacific Innovative Lawyers Awards**」で第 2 位を獲得

独自開発アプリ **Pharmaceuticals MapApp***が **Most Innovative in Technology** 賞を受賞

【アジア・パシフィック発 2015 年 6 月 12 日】

ベーカー&マッケンジーは、アジア・パシフィック地域における革新的で優れた法律事務所として認められ、2015年版 **Financial Times Asia Pacific Innovative Lawyers Report** で第 2 位を獲得しました。技術革新を通じて、法務・金融・コーポレート及び商業分野における問題解決策を提供し、クライアントの新規市場参入及び更なる成長を支援していることが、高く評価されました。また、ライフサイエンス業界のクライアントに対して、スマートフォン及びタブレット機器を使用し、リアルタイムで各国アジアの法律や法規制などの関連最新情報が送信できるアプリ **Asia Pacific Pharmaceuticals and Healthcare MapApp** を開発したことが注目を浴び、**Most Innovative in Technology** 賞を受賞しました。

このほかにも同レポートでは、ベーカー&マッケンジーが所属弁護士及びクライアントを対象に毎年開催し、重要課題に関する専門能力開発トレーニングを行っている **Asia Pacific Banking & Finance School** についても、高い評価を獲得しました。加えて、年内設立が予定されている **ASEAN** 経済共同体に関しても、依頼者向けに行われた数々の主要案件と、市場理解を深めるための様々な取り組みについて、好意的な言及がされています。

ベーカー&マッケンジーアジア・パシフィック地域のチェアマンであるブルース・ハンブレットは「1949年に世界初のグローバルファームとしてスタートして以来、私たちは比類なき革新の歴史を築いてきました。50年以上にわたり、アジア・パシフィック地域における初の法律事務所としてサービスを提供し続けています。今年は新たに上海自由貿易区で初めての、また現在唯一のグローバル共同運営法律事務所を開設しました。時代の先端に行くことは私たちのコアバリューの1つなのです」と述べています。

アジア・パシフィック地域の製薬・医療プラクティス分野における代表、ベン・マクラフリンは、「Asia Pacific Pharmaceuticals & Healthcare MapApp が、クライアントや同業者からの高評価を得ることができて嬉しいです。このアプリは1つのプラットフォームから複数のクライアントに向けて、関連業界の動向・商品及び法規制進捗情報などをリアルタイムで提供することが可能です。アプリ開発には製薬・医療業界のクライアントへ助言している医師免許を持つ弁護士を含む180名以上の法律専門家が携わりました」とコメントしています。MapApp は現在 400 以上のクライアントが利用しており、[こちら](#)からダウンロードが可能です。

Financial Times Innovative Lawyers に関するレポートは[こちら](#)のリンクからご覧ください。

*Baker & McKenzie Asia Pacific Pharmaceuticals & Healthcare Map Application (MapApp) について

Baker & McKenzie Asia Pacific Pharmaceuticals & Healthcare MapApp はお客様のご要望から誕生したアプリケーションです。製薬およびヘルスケア業界に特化し、アジア太平洋地域でビジネスを展開する際、医療ビジネスに関連するアジア各国の法律、法規制などが iPhone や iPad などのデバイスから確認する事ができます、

スクリーンショット (iPhone & iPad)



- 以上 -

ベーカー&マッケンジーについて

ベーカー&マッケンジーは、47カ国77の事務所に弁護士とその他会計士、税理士、エコノミストなどのプロフェッショナル及びスタッフ11,000名を擁する世界最大手の国際法律事務所です。1949年の設立以来、各国の言語及びビジネス環境に対する深い理解に基づく高品質のサービスを提供する法律事務所として知られています。2014年6月30日決算期における収入は、25億4,000万米ドルを超えました。ファームのエグゼクティブ・コミッティであるチェアマンは、エデュアルド・レイテイが務めています。

www.bakermckenzie.com

ベーカー&マッケンジー法律事務所（外国法共同事業）は、ベーカー&マッケンジーの東京事務所として1972年に開設されました。日本法に関する卓越した知識、経験とともに、グローバル・ビジネスに関する実績とノウハウを兼ね備えた外国法共同事業を営む法律事務所として、日本最大級の規模を有しています。当事務所は、ベーカー&マッケンジーのメンバーファームとして、国内外の金融法務、M&A、企業法務、独占禁止法、大型プロジェクト、知的財産、国際税務、紛争解決、労務、環境、製薬、不動産関連等について、総合的かつ専門的な法務サービスを提供しています。

www.bakermckenzie.co.jp



ベーカー&マッケンジー法律事務所（外国法共同事業）は、各国に所在するオフィスをメンバーファームとするスイス法上の組織体であるベーカー&マッケンジー インターナショナルのメンバーファームです。専門的知識に基づくサービスを提供する組織体において共通して使用されている用語例に従い、「パートナー」とは、法律事務所におけるパートナーである者またはこれと同等の者を指します。同じく、「オフィス」とは、かかるいずれかの法律事務所のオフィスを指します。